



熱中症予防には「水分・塩分」と「睡眠」を大切にしたいですね。

自分らしく努力したことを誇れる2学期に！

2学期は大きな行事があります。◆運動会 10月4日(土) ◆学習発表会 11月7日(金)
また、10月17日(金)には北陵中学校区の先生方が授業見学に来られます。多くの方に、「自分らしく」
がんばる様子を見ていただく事が多い2学期でもあります。

新たな目標に向かって挑戦する機会が増え、大きく成長するチャンスがたくさんある2学期だからこそ、
心にとめておいてほしいことを始業式で話しました。

～努力した自分を褒めてあげられる2学期に！～

2学期は、運動会や学習発表会など大きな行事があります。

走るのが大好きな人はリレーが楽しみですね。踊りやダンスが楽しみな人もいますよね。

合奏や歌うのが大好きな人もいると思います。でも、逆にそれが苦手で不安な人もいるかもしれ
ません。人間は誰でも得意なこともあれば、苦手だなと思うこともあるのです。苦手なことからは逃げたい
なと思ったり、上手にやらなきゃ・・・と思ったりします。このような不安な気持ちをプレッシャーとい
います。

プレッシャーを感じることは悪いことではありません。それは、「上手になりたい」「がんばりたい」とい
う気持ちから生まれるものです。2学期で一番大切なことは、このようなプレッシャーに負けずに、一歩を
踏み出すことだと校長先生は思います。例えば、リレーで走るのが苦手だと思っても、「バトンをしま
り渡す」「最後まであきらめないで走る」といった小さな目標を決めてみてください。ダンスが難しいなど感
じる人も、「この動きをきれいにできるようにしよう」と、自分で考えて行動してほしいのです。

がんばった分だけ、自分の中で成長があります。たとえ結果が1位じゃなくても、間違えずに
踊れなくても、「あのとき、練習をがんばったな」「前よりできるようになったな」と思えたら、
それはとても素晴らしいことなのです。まわりの人と比べるのではなく、昨日の自分よりがんば
れたことを見つけて、自分に「よくやった！」と言える2学期にしていきましょう。

「あなたの一生懸命は、未来の自分へのプレゼント」になります！先生たちも、みなさんを全力で
応援します！



PTA 親子奉仕作業大変お世話になりました！

8月24日は、早朝より多くの保護者の皆様、児童のみなさんのご参加のもと、学校の環境整備にご尽力
いただき誠にありがとうございました。220名を超える参加をいただきました。

草取り、溝そうじ、窓ふき、トイレ掃除等、みなさんが汗を流しながら一生懸命に作業してくださる姿に
感謝しながら、私も軽トラックで草を集めておりました。

蒸せるような暑さのなか、汗びっしょりになりながら草を抜いてくださる方や、溝の中まできれいにし
てくださる姿に胸が熱くなりました。改めまして、この場を借りて心からの感謝を申し上げます。ありがとう
ございました！

睡眠の大切さ(ご協力をお願いします)

今年の夏も、全国高校野球選手権(夏の甲子園)では、熱戦が繰り広げられました。甲子園
に出場する高校ではどのような練習や生活を大切にしているのか気になるところです。青森県代表、弘前学
園聖愛高校は、平日の練習時間は3時間しかなく学習時間と睡眠時間をきちんと確保しているそうです。神
奈川県代表、横浜高校は、寮生全員の就寝時間を1時間早めたことで選手のパフォーマンス能力が向上した
というデータが得られたそうです。まだまだ暑い日が続きます。熱中症予防のため、水分補給(多めのお茶)、
塩分補給(朝ごはん)、睡眠時間の確保へのご協力をよろしくお願いたします。



裏面あります

令和7年度全国及び県学力学習状況調査の結果概要(学力編)

4月17日に実施した、上記の検査結果(3年生以上)が7月末に公表されました。この結果から弥生小学校全体でがんばっていることや今後の課題が見えてきました。結果に一喜一憂する必要はありませんが、「課題」についてはよく分析し、よい方向に伸ばしていくことが大切です。保護者の皆様、地域の皆様にも成果や課題を知っていただき、みんなで子どもたちの可能性を引き出していきたいと思います。今回は、学力調査の結果についてお伝えします。

【学力調査の結果について】数値は標準スコア※で示しています。

学年	3年生		4年生		5年生		6年生		
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	理科
弥生小	53.2	52.5	51.6	51.3	52.4	51	49.6	49	50
津山市	51.9	51.1	51.8	50.5	49.7	48.9	49.3	47.5	48.4

※【標準スコア(偏差値)】全国の平均正答率を50としたときの換算値。50を超えていれば、相対的に良好であり、50を下回っていれば、課題があることを示している。

【成果】

新聞等では、全国的に「記述式」問題に課題があると報道されていましたが、弥生小学校はその逆で、記述式問題の正答率が高い傾向にあります。また、無回答率(何も書かない割合)が極めて低いです。**最後まであきらめずに考えて書く姿勢**が学力調査に表れています。毎週行われている「深いイイ話」や、授業最後の振り返りの時間の確保など、**書く活動が多い**ことが結果に繋がっていると考えられます。

【課題と今後の取組】

国語に関しては、「答えを選ぶ」選択式の問題に課題があることが分かりました。特に6年生に関しては、初めて読む長文資料(また複数の資料)から、問われていることに対して目的と合致した情報を正確に選び取る問題の正答率が低いことが分かりました。

もう少し分かりやすく説明すると、全国学力テストの選択式問題はズバリ4択です。その4つの選択肢は、A群(2問)、B群(2問)に分かれます。A群は、あきらかに違うもの。B群は、答えに近いもの。**答えに近い2択はどちらも正解では?と迷う表現になっています。最後の最後の選択で間違えている割合が高いのです。「惜しい!」**のです。今後は、**最も重要なキーワードを見つけたり、問われていることは何かについて考えたりする授業や課題に取り組んでいきます。**



算数は計算の過程を「説明する」というような問題ができていないことが分かりました。例えば、6年生の問題で説明します。

【分数の計算の仕方】

$3/4 + 2/3$ について、もとにする数を同じにして考えることができます。もとにする数を同じにすると、その数は何になりますか。その数を書きましょう。また、 $3/4$ はその数の何個分、 $2/3$ はその何個分ですか。数や言葉を使って書きましょう。

$3/4 + 2/3$ は計算できます。しかし、その過程(通分する⇒もとにする分数は $1/12 \Rightarrow 1/12$ がそれぞれ何個ずつ)を説明することが難しいのです。簡単に言うなら、**答えはわかるけど「なぜその答えになるのか、人に伝える(教える)ことは苦手」という状態です。**

キーワードは、「相手に分かりやすく伝える」、「**学んだことを教えることができる**」、「**豊かなアウトプット**」だと分析しているところです。学力テスト出題の意図も、年々この傾向が高まっています。このことは単なるテスト対策でなく、子どもたちに必要な力と捉え「**言葉でアウトプットする算数**」授業に取り組んでいきます。

◆9月~10月の主な行事予定や授業短縮等の情報は、弥生小学校HPでご確認ください。

【弥生小HPは右QRコードから】

